

尿素呼気試験

《検査実施時間》

平日 8:00～17:00

土曜 8:00～12:00

※受付は7:30より開始します。

①尿素呼気試験とは

胃潰瘍・十二指腸潰瘍・胃癌の原因とされるピロリ菌
(*Helicobacter pylori*) が胃の中にいるかを調べる検査です。

②尿素呼気試験までの流れ

臨床検査センターにお越しください。

採血・採尿受付機の「診療券差込口」に診療券を入れるか、本日の受診案内、もしくは診療後案内書のバーコードをかざして整理券をお取りください。



採血室前のソファでお待ちください。

整理番号で呼びます。

案内モニターの表示に従って採血室にお入り下さい。

※検査の内容次第で順番が前後することがありますので、ご了承ください。



ご本人確認および検査内容の確認をいたします。

「整理番号」と「本日の受診案内・診療後案内書・外来検査指示書のいずれか」を担当者にお渡しください。

お名前を伺いますのでフルネームでお答えください。



③尿素呼気試験の方法

検査薬服用前に呼気を採取します。

〔普通に呼吸していただきます。合図をするので5秒間息を止めます。〕
止めた息（肺の中の息）を呼気採取バックに入れて下さい。〕

検査薬を水100mLとともに、嚙まずに速やかに服用します。

服用後、身体の左側を下にして5分間横になります。
その後、15分間座位の姿勢を保ちます。

もう一度、呼気を採取します。
以上で尿素呼気試験は終了になります。



④尿素呼気試験前の注意事項

- 食事制限のある試験です。朝食は摂らないでください。
〔検査1時間前までにコップ1杯程度の水を飲んでも構いません。〕
お薬を服用中の方は1時間前までに服用してください。〕
- 下記の薬剤を服用中または服用中止後2～4週間以内では正しい検査結果が得られないため、検査を延期または中止する場合がございます。

検査に影響する薬剤

プロトンポンプインヒビター (PPI)	オメプラゾール(オメプラールなど) ランソプラゾール(タケプロンなど) ラベプラゾールナトリウム (パリエットなど) エソメプラゾール(ネキシウムなど)
抗生物質	アモキシシリン水和物(サワシリンなど) クラリスロマイシン(クラリスなど) テトラサイクリンなど
抗原虫薬	メトロニダゾール(フラジールなど)
ビスマス製剤	次硝酸ビスマスなど
エカベトナトリウム水和物	ガストロームなど

